



笑顔いっぱい

長子配布
令和2年5月号

武雄市立武雄小学校 情報新聞

校長だより

文責 竹内智道

【学校教育目標】

自ら考え、正しく判断し、やり抜く、人間性豊かな児童の育成

【児童の合い言葉】

ふわふわことばと思いやり みんな にこにこ たけおっ子

5月の連休も過ぎ、新緑の木々が目に飛び込んで来る、すがすがしい季節となりましたが、今年度は、新型コロナウイルス感染症対策で学校が休みになるなど例年と様相が違った生活を日々過ごしている状況です。

子どもたちの4月の生活はいかがだったでしょうか。生活習慣も気になるころですが、心の面でもストレスをため込んでいないか心配するところではあります。何かございましたら、担任のほうへご相談、ご連絡下さい。子どもたちのより良き成長を考え、互いに協力して取り組みを進めていければと思います。

さて、今年度は、「自ら考え、正しく判断し、やり抜く、人間性豊かな児童の育成」を教育目標に取り組んでまいります。また、引き続き、「ふわふわことばと思いやり みんな にこにこ たけおっ子」を児童の合い言葉としてまいります。

子どもたちにやり抜く経験を積ませ、自信を獲得し、今後の学びや生活のエネルギーとしてほしいと願って、この文言を目標に入れました。ご家庭でも何か学習目標や役割を決め、やり抜かせる経験をさせていただければと思います。学年に応じて短い期間でもいいですので目標を持たせ、成功体験をさせていただければありがたいです。成功したあかつきには、精一杯頑張りを認め、ほめていただければ、きっと自信につながり今後に活かされていくと思います。

以下、今年度、重点的に取り組む項目です。

めざす子ども像	重点項目	内容
【知的な学校】 やる気いっぱい、進んで学ぶ子ども	花まるタイムの工夫改善と定着	・花まるタイムの指導方法の改善と定着 (地域との連携 → 郷土を誇りに思う心の育成)
	ICTを活用した教育の推進	・電子黒板、タブレットを活用した授業の実施
	基本的学習習慣の定着	・授業中の学習習慣の定着 ・家庭学習の手引きを活用した家庭学習の定着と充実 (家庭との連携)
【居心地のいい学校】 笑顔いっぱい、やさしい子ども	異学年活動の充実	・縦割り班活動の充実
	いじめ対応、人権教育の充実	・教育相談、アンケートの実施と対応 ・道徳科授業の充実
	特別支援教育の充実	・保護者や専門機関との連携
【元気な学校】 元気いっぱい、たくましい子ども	体力を向上する取り組みの推進	・体育、健康・保健に係る教育の推進 ・防災教育の推進
	食育の推進	・給食の時間を中心に食育の推進
	基本的生活習慣の定着	・挨拶 ・早寝、早起き、朝ご飯
【生き抜く力を育てる学校】 目標に向かって粘り強く 取り組む子ども	学級経営の充実	・児童一人ひとりが期間、行事などの際に目標の実現を図る